

学校生活・学習サポート配置数の推移

No.	学校名	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
		配置数	対象児童生徒数	配置数	対象児童生徒数	配置数	対象児童生徒数	配置数	対象児童生徒数
1	平沢小	5	13	6	15	6	14	6	14
2	院内小	3	5	3	5	3	7	4	8
3	小出小	2	3	1	4				
4	金浦小	3	7	3	4	3	5	2	4
5	象潟小	5	17	5	13	5	14	5	11
6	上浜小	4	14	4	14	4	15	4	12
7	上郷小	1	3	1	3	1	4	2	6
8	仁賀保中	4	14	4	12	4	10	3	10
9	金浦中	1	4	1	3	2	3	2	3
10	象潟中	3	7	2	4	2	5	2	6
合 計		31	87	30	77	30	77	30	74
児童生徒総数		2091		2028		1918		1847	
対象児童生徒数の出現率		4.1%		3.8%		4.0%		4.0%	

- ・対象となる児童生徒数は減ってきているが、児童生徒の総数も減っていることから、その出現率は微増となっている。
- ・小学校では、身の回りの整理整頓など、学習環境づくりへの配慮や気持ちを落ち着かせるためのサポートが多い。中学校では、学習に関する支援が大きくなっている。
- ・象潟地区では、中学校へ進学する際、特別支援学級に在籍していた児童が中学校で普通学級への進学を望むケースが出てきている。そのため、学習面の遅れに配慮が必要となり、サポートが必要となる状況になっている。

<由利本荘市>

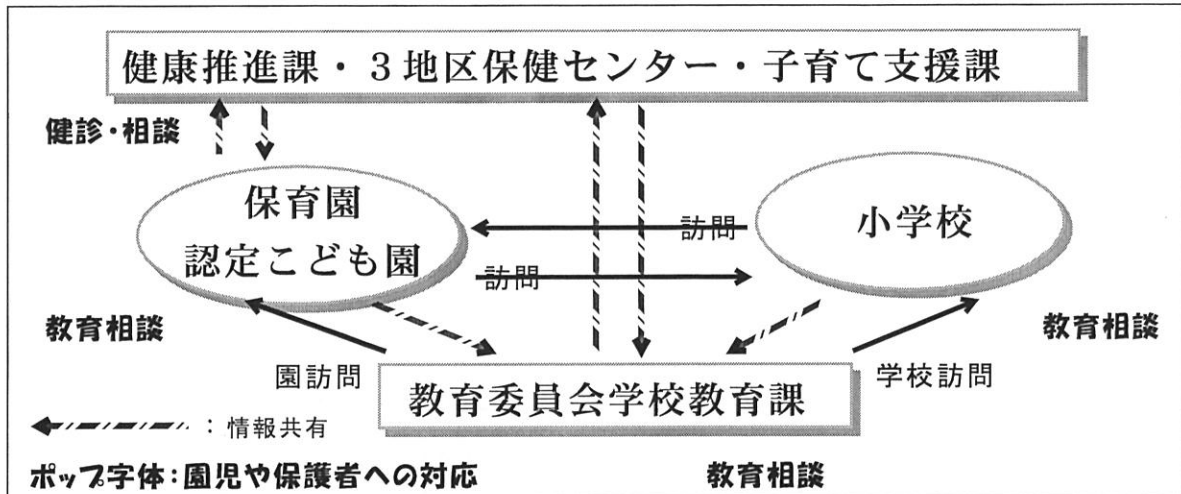
H23 サポート職員 28名

H28 サポート職員 37名(+9名)

※ サポートを必要とする児童生徒が増えているため

早期からの就学支援について

【にかほ市】



〈就学前の対応〉

- ・ 3～5歳児健診等の診断で医療機関を受診
- ・ 保護者が園と相談
- ・ 園が子育て支援課や学校教育課へ情報提供
- ・ 保健センターと学校教育課担当者との情報共有
- ・ 学校教育課担当者による園訪問の実施
- ・ 小学校職員の園訪問、保護者や園児の学校での教育相談
- ・ 市教育支援委員会には、上記関係者の他、医師、臨床心理士、民生児童委員、専門機関職員が出席し、就学に関する協議を実施

【由利本荘市】

「早期からの教育相談・支援体制構築事業」実施

- 0歳から見守る体制作り（健康管理課、子育て支援課、学校教育課の連携）
- 5歳児健康相談の実施と就学支援シート「学ぶんファイル」の活用
- 幼児通級教室「さくら教室」での個別指導や就学支援
- 園・学校訪問（学校教育課担当者、保健師、小学校職員、教育専門監）
- 幼稚園・保育園・こども園等における特別支援教育の構築（コーディネーター研修会）